

別記第15号様式（第8条関係）

申請年月日：申請書を提出する日を記入ください。
 なお、納期限日から6か月以内に申請が必要です。

換 価 の 猶 予

申請者：法人が申請する場合は、代表者の住所、役職、氏名を法人の所在地や名称の下に併せて記載してください。
（法人の場合の電話番号については、担当部署の連絡先を記載してください。）

申請者（住所） 北広島市中央4丁目2番地1

申請者（氏名） 北広 太郎

電話番号

市税を一時に納付することにより、事業の継続又は生活の維持が困難となる事情を具体的に記入してください。

令和3年 月 日

換価の猶予を受けようとする理由及び一時に納付することができない事情

（記載例）
 昨今の情勢により、令和3年4月支給分より給与が前年比30%減となり、ボーナスも支給されなくなった。生命保険契約を解除するなど、日々の生活費の圧縮に努め、不足分は貯蓄や当該保険の解約返戻金で補ってきたが、当該金銭の残額がわずかとなり、滞納市税の一括納付に充てることで、今後の生活の維持が困難となる。

納付すべき市税	通知書番号	賦課年度	対象年度	税目	期別	納期限	税額	延滞金
	123456	R3	R3	市道民税	1期	R3.6.30	50,000	法律による金額 円
	123456	R3	R3	市道民税	2期	R3.8.31	50,000	法律による金額 円
	123456	R3	R3	市道民税	3期	R3.11.1	50,000	法律による金額 円
	123456	R3	R3	市道民税	4期	R3.12.28	50,000	法律による金額 円
								法律による金額 円
								法律による金額 円
上記のうち、猶予を受けようとする金額							200,000	円及び法律による金額

納付計画	年 月 日	納付金額	年 月 日	納付金額	年 月 日	納付金額	備考
	R3・06・30	17,000円	R3・10・29	17,000円	R4・02・28	17,000円	
	R3・07・30	17,000円	R3・11・30	17,000円	R4・03・31	17,000円	
	R3・08・31	17,000円	R3・12・31	17,000円	R4・04・30	17,000円	
	R3・09・30	17,000円	R4・01・31	17,000円	R4・05・31	13,000円及び 法律による金額	

猶予期間 令和3年6月から令和4年5月までの12か月間

担保 有 無

種類、数量、価額、猶予を受けようとする金額が100万円を超え、かつ、期間が3月を超える場合、特別な事情がない限り、担保の提供が必要となります。

添付する書類欄

猶予該当事実証明書類 財産収支状況書(裏面) 担保関係書類

その他() () ()

財 産 収 支 状 況 書

1 今後の平均的な収入及び支出の見込み金額(月額)

区 分	見込金額	区 分	見込金額	備考		
収 入	給与 ¹	20,000 円	支 出	住宅ローン	80,000 円	1 給与収入の場合 [勤務先] ・(株)北広
	売掛金	160,000 円		光熱水費(電気・ガス・水道)	15,000 円	
	児童手当(2・6・10月)	20,000 円		食費	50,000 円	
		円		携帯代(2台)	9,000 円	
		円		ガソリン代	15,000 円	
		円		自動車保険	6,000 円	
		円		通院費	8,000 円	
収入合計	200,000 円	支出合計	183,000 円			
納付可能基準額(-)	17,000 円	今後の平均的な収入および支出の見込み金額(月額)において、「収入合計()」、「支出合計()」について記載し、差し引いたものを記載してください。				

2 財産等の状況

現金及び預貯金	預貯金等の種類	預貯金等の額	納付可能金額	納付に充てられない事情
北広銀行	普通預金	12,000円	0	給与口座、通院を予定しているため
役所信用金庫	普通預金	421円	0	売掛金口座、残額少額のため

不動産等	土地及び建物 ○市○町○丁目○番地○	車 両	自家用車1台 普通乗用 北海道	お × × - × ×
保険等		その他		

売掛金先等の名称・住所	売掛金等の額	回収予定日	種類	回収方法
(株)中央 市 町	160,000 円	R . .	売掛金	振込み
	円			
	円			

借入先等の名称	借入金等の金額	月額返済額	返済終了(支払)年月	担保提供財産等
○銀行 支店 (住宅ローン)	30,000,000 円	80,000 円	RO・O・O	不動産
	円	円		
	円	円		